

# 法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-04-24

## 商法中改正ノ儀ニ付建議

---

(発行年 / Year)

1910

高法中改正ノ儀ニ付建議

高法第九百七拾八條改正ノ伊要ヲ認ム其理由ヲ開陳スルコト左ノ如シ

理由

高事上信用取引ノ盛ナル今日ニ於テ破産法ノ伊要ナルハ言ヲ致タス而シテ現行高法施行法第百三十八條ニ依リ明治二十三年法律第三十二號高法第九百七十八條ノ破産法ヲ改正セラレタリ然ルニ寧ロ意外ナル結果ヲ呈シ即チ該條文ニ據ルトキハ商人カ支拂停止ノ當時商人タル身分ヲ有セサルトキハ破産ノ制裁ヲ受クヘキモノニテニスト解釋セ

法典調査會

サルヲ得又以是近時大坂扣訴院ヲ始メ各裁判所ニ於テモ同一ノ解釋ヲ採リ爲メニ狡猾者ハ支拂期日ニ先チ廢業シテ以テ破産ヲ免ルル者續々輩出シ給ント詐欺ニ類スル狡猾者ヲ逸シテ懇直慙ムヘキモノノミ破産ノ制裁ヲ受クルニ至リ商人カ其信用ヲ保持スル唯一ノ制裁タル破産ノ目的ヲ達シ能ハサルノミナラス信用取引上一大恐慌ヲ来スニ至レリ  
依テ是等ノ商人ヲシテ法網ヲ脱シ得サラシメンカ爲メ商人カ商人タル身分ヲ脱スルモ高業中ニ負担シタル債務ニ付支拂ヲ停止シタルトキハ高小破産ヲ宣告ストノ意味ヲ追

似改正セラレシコトヲ切望ニ堪ヘサルナリ  
右本會議所ノ決議ニ依リ建議仕候也

明治三十四年二月十五日

京都商業會議所會頭濱岡光哲

司法大臣青金子堅太郎殿